

※ご使用のお客さまへ 大切に保管ください

Paloma

台所リモコン MC-226VS 取扱説明書

ふろ給湯器本体・浴室リモコンの取扱説明書も合わせてご覧ください。

安全に正しくお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示について次のような意味があります。



禁止



分解禁止

警告

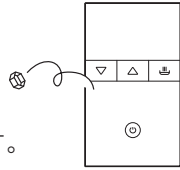
この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



分解禁止

絶対に改造・分解は行わない

改造・分解は思わぬ事故や故障、火災の原因になります。



分解禁止

おねがい

家庭用製品

この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。

*この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

リモコンの注意

- ・リモコンは子供がいたずらしないように注意してください。
- ・台所リモコンは防水タイプではありません。炊飯器、電気ポットなどの蒸気にもあたらないように注意してください。
- また、台所リモコンの周りの壁にかけてたれた洗剤や水はリモコンにかからないようにふき取ってください。故障の原因になります。
- ・リモコンは乱暴に扱わないでください。

リモコンの設置場所について

- ・室温が55℃を超える場所に取り付けしないでください。
- 故障の原因になります。(5~55℃の範囲内で使用してください。)

リモコンに耳を近づけて使用しない

大きな音が出る場合があります。聴覚障害を引き起こすおそれがあります。

燃焼ランプ

点灯：機器が燃焼しています。

高温ランプ

点灯：給湯温度が60℃の設定のとき。

優先ランプ

点灯：リモコンの優先権あり。



温度調節は優先権のあるリモコンでのみ可能です。

選択スイッチ

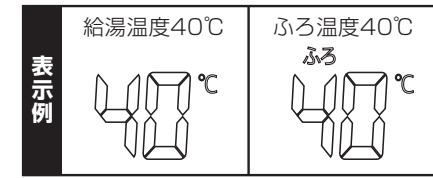
給湯温度やメニュー画面の選択など各選択画面で使用します。

リモコン品名表示

Paloma MC-226VS

表示画面

温度を表示します。不具合が発生した場合にはエラーコードが表示されます。



自動ランプ

点滅：お湯はりをしています。
点灯：保温中

自動スイッチ

自動でお湯はりをするときを使用します。

運転スイッチ・ランプ

運転の「入」「切」を行います。
※運転スイッチの「入」「切」はすべてのリモコンで連動します。

裏もあります



お湯を出す

- 1 運転スイッチを押し、運転ランプの点灯を確認する



- 2 給湯栓を開ける
燃焼ランプが点灯します。



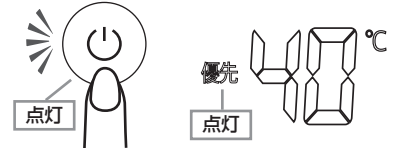
- 3 給湯栓を閉める
燃焼ランプが消灯します。



給湯温度を調節する

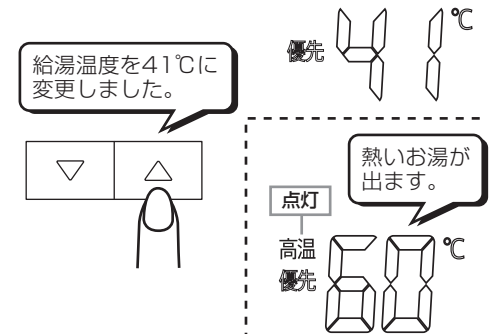
- 1 運転スイッチを押し、運転ランプの点灯を確認し、優先ランプの点灯を確認する

運転「入」時でも優先ランプが点灯していないと給湯温度を変更することができません。



- 2 選択スイッチを押し、給湯温度を調節する

- ※お使いのふろ給湯器によって初期設定の温度や調節できる温度範囲が異なります。ふろ給湯器の取扱説明書をご覧ください。
- ※60℃設定にした場合、注意を促すため、「熱いお湯が出ます。」と音声でお知らせします。
- 設定を記憶します。



リモコンには優先権があります

お湯を使用中に他の人が給湯温度を変更すると、お湯の温度が変わり、やけどのおそれがあります。このような事故を防止するために、優先権のあるリモコンでしか給湯温度を変えられないようになっています。

- 台所リモコンで温度が変更できない場合は、一度スイッチを「切」にし、再度「入」にしてください。
- リモコンの運転を「切」の状態から「入」にした場合、運転スイッチを「入」にした側のリモコンが優先権を持ちます。

警告



禁止

お風呂（特にシャワー）でお湯を使用している場合は、絶対にリモコンの運転スイッチを切ったり、入れたりしない

台所リモコンに優先権が切り替わり、熱いお湯が出ることがあります。



30239380002

■お湯はりをする

運転前の準備

1. 浴槽の排水栓を閉める
2. 浴槽のバスアダプターにフィルターが正しくついていることを確認する
3. 浴槽のふたをする

1 運転スイッチを押し、運転ランプの点灯を確認する

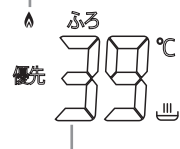
ふろ温度・ふろ湯量・保温時間の変更は浴室リモコンで行います。浴室リモコンの取扱説明書をご覧ください。



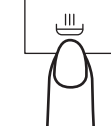
2 自動スイッチを押す

- お湯はりを開始します。

お湯はり中・おいだき中・たし湯中：点灯



お湯はりをします。おふろの栓の閉め忘れに注意してください。



お湯はり中：点滅
保温中：点灯

・給湯優先の場合、ふろ温度を表示し、3秒後に給湯温度表示に切り替わります。
・給湯優先にしている場合、ふろ温度を表示します。
給湯優先については浴室リモコンの取扱説明書をご覧ください。

- お湯はり完了前にお知らせします。

ビビビ
まもなくおふろが沸きます。

3 お湯はり完了後、自動的に保温/たし湯運転に入ります

- お湯はりが完了するとお知らせします。
- 保温/たし湯運転を開始します。

おふろが沸きました。

※オートタイプの場合は、自動でたし湯する機能はありません。
※フルオートタイプでたし湯をしないように設定することもできます。
設定は浴室リモコンで行います。浴室リモコンの取扱説明書をご覧ください。

4 保温/たし湯運転完了

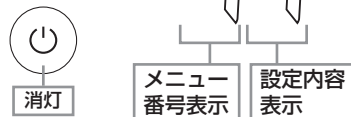
- 自動停止します。

お湯はりや保温/たし湯を途中でやめたいときは「自動スイッチ」を押してランプを消灯してください。

■音量・省電力モードの変更

運転「切」時にメニュー番号を選択し、設定します。

1 運転ランプの消灯を確認する



2 スイッチを長押しする（1秒以上）

音声の音量を変更できます。

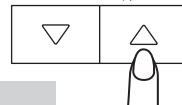


メニュー番号「1」が点滅します。

項目番号を変更

3 選択スイッチでメニュー番号を選択し、自動スイッチを押す

例) メニュー番号2の場合
操作音の音量を変更できます。



メニュー番号1：音声の音量設定
メニュー番号2：操作音の音量設定
メニュー番号3：省電力モードの設定

メニュー番号が点灯し、設定内容が点滅します。

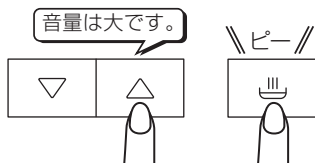
設定内容を変更

4 選択スイッチで設定内容を変更し、自動スイッチを押す

メニュー番号と設定内容が3秒間点灯した後、運転「切」状態の表示に戻ります。

自動スイッチを押さずに、そのまま約3分間放置すると、そのときの設定内容で自動的に設定が完了します。

例) メニュー番号2で3に設定した場合



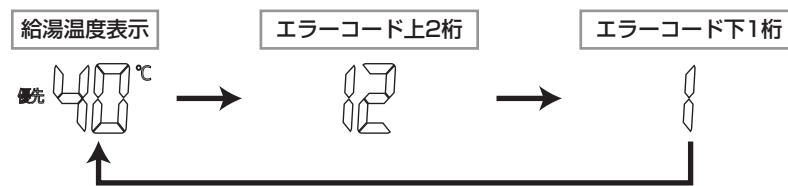
メニュー番号	1 音声の音量設定	2 操作音の音量設定	3 省電力モードの設定
初期設定	2	2	1
設定内容	3：音量大 2：音量標準 1：音量小 0：消音*	3：音量大 2：音量標準 1：音量小 0：消音	1：省電力モード「入」 (操作せず10分間放置すると画面消灯) 0：省電力モード「切」 (運転「入」時、常時点灯)
注記	※60℃にしたときのお知らせの音声は消音になりません。		【省電力モードが機能しないとき】 ・運転スイッチ以外の操作をしている場合 ・給湯温度が60℃に設定されている場合 ・燃烧している場合(燃烧ランプ点灯中) ・保温中の場合

省電力モードを設定中に、表示画面が消灯した状態でリモコンのスイッチを押すと、表示画面は点灯しますが、機器は動きません。表示画面が点灯した状態で、もう一度スイッチを押すと、機器が動きます。

■故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、リモコンの表示部にエラーコードが表示されていないか確認します。

【エラーコード表示例】



- 表示画面が上記のように切り替わりエラーコードを表示します。
- エラーコードは、上2桁と下1桁に分かれて表示されます。(上記の場合、上2桁=12、下1桁=1で、エラーコードは121になります。)
- エラーコードの詳細は、ふろ給湯器本体の取扱説明書をご覧ください。

下記のような現象が生じた場合は、「原因と処置」に従って処置を行ってください。また処置をしてもなお異常があるときや、ご不明な点はご購入の販売店かパロマまでご連絡ください。

現象	原因と処置
スイッチが点灯しない	●停電していませんか? ●ふろ給湯器の電源プラグが抜けていませんか?
リモコンの画面がいつの間にか消灯している	●省電力モードに設定していると、約10分リモコンの操作をしないと表示画面が消灯します。再使用したり、いずれかのスイッチを押すと表示画面が点灯します。
スイッチを押しても動作をしない	●省電力モードを設定中に表示画面が消灯した状態でリモコンのスイッチを押しても、機器は動きません。スイッチを押すと表示画面が点灯し、もう一度スイッチを押すと機器が動きます。

■保管とアフターサービス

- 長期間使用しないときは、リモコンを「切」にし、ふろ給湯器本体の水抜きを行ってください。(詳しくはふろ給湯器本体の取扱説明書をご覧ください。)
- アフターサービス・保証についてはふろ給湯器本体に準じます。
- ふろ給湯器本体の取扱説明書に保証書がついています。必ず「販売店名」や「お客様名」などが記入されていることをご確認ください。
- 当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器やリモコンに故障が生じた場合、明示した期間、条件のもと無料修理を行うことをお約束いたします。(詳しくは保証書をご覧ください。)
- 保証書を紛失されると、保証期間内であっても有料修理になる場合がありますので、大切に保管してください。

《修理についてのお問い合わせは》

パロマサービスコールセンター 0120-193-860	受付時間：24時間修理受付
---------------------------------------	---------------

《商品についてのお問い合わせは》

パロマお客様相談室 052-824-5145	受付時間：平日 9:00~18:00 (土・日・祝日・弊社指定休日を除く)
〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6番23号	